



令和元年度 第2回学校評価アンケート結果について

記号	項目	児童			保護者			教職員		
		H30.12	R1.12	差	H30.12	R1.12	差	H30.12	R1.12	差
1	学習理解	87.4%	90.6%	3.2%	73.1%	72.9%	-0.2%	87.5%	95.2%	7.7%
2	学習意欲	87.4%	89.1%	1.7%	72.5%	70.6%	-1.9%	100.0%	100.0%	0.0%
3	1日1回発表	79.5%	79.7%	0.2%	72.2%	67.4%	-4.8%	93.8%	95.2%	1.4%
4	課題提出	86.8%	90.3%	3.5%	80.9%	82.4%	1.5%	87.5%	85.7%	-1.8%
5	目標読書量の達成	84.5%	86.8%	2.3%	52.5%	54.4%	1.9%	81.3%	90.5%	9.2%
6	進んで体を動かす	91.8%	93.2%	1.4%	76.4%	77.6%	1.2%	93.8%	90.5%	-3.3%
7	分かろうとして聞く	95.9%	95.0%	-0.9%	71.3%	69.1%	-2.2%	75.0%	100.0%	25.0%
8	自分の考えを伝える	89.4%	91.2%	1.8%			0.0%	56.3%	81.0%	24.7%
9	まとめを自分の言葉で	86.8%	90.0%	3.2%			0.0%	93.8%	76.2%	-17.6%
10	進んであいさつ	85.4%	81.5%	-3.9%	73.4%	75.0%	1.6%	56.3%	61.9%	5.6%
11	規範意識	88.3%	90.3%	2.0%	86.6%	86.2%	-0.4%	93.8%	100.0%	6.2%
12	めあてへの意識	93.8%	94.4%	0.6%	82.4%	82.4%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
13	言葉遣い	93.0%	93.5%	0.5%	73.7%	75.9%	2.2%	81.3%	90.5%	9.2%
14	学校が好き	86.8%	85.9%	-0.9%	91.0%	92.4%	1.4%	100.0%	100.0%	0.0%
15	教師の子ども理解	89.2%	93.5%	4.3%	95.2%	93.8%	-1.4%	100.0%	100.0%	0.0%

★「塗りつぶし」・・・差が+2.5以上 「下線」・・・差が-2.5以下

<主な学習・生活面での表れ>

○●「学習理解」「学習意欲」「1日1回発表」の児童教職員の数値は上がっている(高い)が、保護者の数値は少し下がっている。

○「目標読書量の達成」「めあてへの意識」「言葉遣い」の数値が、児童、保護者、教職員共に上がっている。

○●「課題提出」「進んで体を動かす」の数値が、児童は上がっているが、教職員は下がっている。

○●「分かろうとして聞く」「自分の考えを伝える」の教職員の数値が大変上がっているが、「まとめを自分の言葉」での教職員の数値が大変下がっている。

○●「進んであいさつ」の数値が、児童は上がっているが、教職員は大変下がっている。

●「学校が好き」の児童の数値が、ほんの少しだが下がっている。

<考察>

○●学校全体が落ち着いて学習しており、学習に対する児童の意欲も上がっている。それに伴い、学習理解の数値も児童、教職員共に上がっているが、保護者にその実感が伝わっていないと感じる。参観会で児童の学習の様子をよく見ていただき、懇談会や学年だより等で児童の学習への取組をきちんと伝える努力をしていきたい。

○「目標読書量の達成」に向けて、図書委員会主催の「読書パズル」や「お勧め読書の紹介」など、読書を推進しようという雰囲気为学校中に広がり、秋の読書月間では多くの児童が図書室を訪れていた。また、親子読書に取り組んだ家庭も多く、以前より読書に親しもうとできたと感じる。

○●「課題提出」は、児童、保護者ともに数値が上がっている。しかし、課題提出できていない児童が固定化する傾向が見られるため、教職員の数値が上がらないと考えられる。「進んで体を動かす」は、天候や気温に左右される項目であるため、体を動かす楽しさを感じるようにこれからも工夫をしていく。

○●1学期に行った学校評価では、「聞く・話す」の教職員の数値が低かったため、全職員が授業で意識して取り組んだ。そのため、教職員の「聞く・話す」への評価が上がったと思われる。しかし、「まとめを自分の言葉で」への意識が下がったと思われる。いろいろなことにバランス良く意識して授業ができる力を高めていく。

○●「進んであいさつ」については、校内で「あいさつパワーアップ週間」を設けて取り組んだ。校内で大きな声であいさつした児童にシールを渡し、校内で称揚したが、それを校外に広げることができていない。また、なぜ、あいさつするのかあいさつの意義を考えさせたい。

●様々な悩みを抱えている児童がいるので、丁寧にきめ細かく対応していきたい。

重要 新型コロナウイルスによる感染症拡大防止への対応について

教育委員会からの指示により、3月の予定は以下の通り変更となりました。

3月4日(水)～3月17日(火) 臨時休校

3月18日(水) 修了式(放送による) 通常通り集団登校 未返却の図書、給食の白衣を持参

3月19日(木) 卒業式(6年、保護者、PTA役員、職員のみ出席)

3月27日(金) 送別式 通常通り集団登校

※ 感染症の状況により変更する場合があります。その場合は、メール連絡をします。

お願い

○毎日検温してください。○不要不急の外出を避けてください。

★休業中の児童の様子を把握するため、電話連絡、家庭訪問をする場合があります。

★学習を補充するため、現在使用している教科書を4月に使用する場合があります。必ず保管してください。

俳句作りに挑戦!

2学期の終業式で学校長から「俳句」についてのお話がありました。3学期に入って、俳句の募集が始まり、大勢の児童が俳句を作って校長室に提出しています。

俳句は世界で一番短い詩だと言われます。わずか17文字で、どんな世界を表現するか、言葉の感覚を磨き、脳のトレーニングになるそうです。御家庭でも、お子さんと挑戦されてみてはいかがでしょうか。

2月の投句数は、なんと358でした。6年生の作った優秀作品を紹介します。

朝起きてこたつに入り二度寝かな
節分の前の日インフルなりにけり
おふろにはゆずが入っていいかおり
三兄弟トントン相撲冬の朝
草木枯れ冬の寒さや風がふく
年末の寒き冬至にゆず湯かな
豆なげる家族みんなで鬼たいじ
大寒やみんなの手にはホッカイロ
節分や子供らがまく豆の音
だしかおる家族みんなでかこむなべ

太田 金治
今泉 琥右蔵
白畑 菜月
友田 悠斗
大石 彩楽
奥宮 春樹
一木 俊希
石原 良祐
續 優羽斗
内藤 志帆



6年生縄跳び集会の結果

インフルエンザのため延期されていた6年生の縄跳び集会が、2月6日(木)に行われました。延期されたことで、練習・本番に向けた気持ちの高まりを保つことが大変でしたが、本番では6年生らしい技を披露して、長縄で見事な記録を出すことができました。

3分間8の字跳びの記録 6年1組 414回 6年2組 466回(歴代最高、静岡県7位)



体力アップコンテスト静岡 上位入賞



体力アップコンテスト「みんなで8の字跳び」の部門で、コスモス2組の皆さんが特別支援学級の部静岡県1位に輝きました。2月19日(水)にグランシップで表彰式が行われ、代表児童が参加をしました。

その他にも、6年生の部で6年2組が県7位、6年1組が22位と上位の記録を残すことができました。全体の記録は「体力アップコンテストしずおか」のホームページで御覧いただけます。

お願い～横笛を寄贈してください。

御家庭で不要になった横笛がありましたら、学校に寄贈してください。割れやひび等が入っていないものであれば、お囃子クラブで有効活用させていただきます。担任まで御連絡ください。

